

## テーマ「学ぼう会」～教育の質向上のためのとりくみ

カテゴリー：⑤その他（人材育成）

1. 学校概要：学校名：田北看護専門学校 所在地：奈良県大和郡山市城南町 3-25 課程名：3 年課程  
1 学年定員数：40 名 修業年限：3 年

### 2. 内容

教員の質の向上のための学習会である「学ぼう会」の取り組みについて報告する。「学ぼう会」は、本校の学校評価の結果で、学校全体で解決すべき課題はもちろん、個人で努力する課題もあることから発足した。本校の教職員の倫理指針の一つである「教職員は、常に継続学習による能力の維持・開発に努める」をもとに、教師力を高め倫理的な教育が実践できるよう 2013 年から、「教師教育」という名称で学習会をスタートさせた。看護実践能力について議論したり、ルーブリック評価について学習を深めたり、教員全体で共通理解すべき成果物を作成してきた。また、学生指導で生じる困難な事例、実習記録のコメントの書き方、授業での悩みなど、テーマは自由に提案でき、その内容は多岐にわたっている。試行錯誤し改善を求める話し合いの過程は、解決策の明確化だけでなく、互いの教育観や看護観にも触れる機会になり、それが自身をコーチングし自己研鑽への意欲や探求心向上につながっている。2022 年度の新カリキュラム変更の討議のため一時中断していた学習会を新人教員も増えたことを機に「学ぼう会」と改称し令和 5 年 1 月から再開した。まずは実習環境の改善にむけて各領域ごとに学生に行っていたアンケート調査内容の統一化をはかるため、第 1・2 回のテーマは「臨地実習における実習環境の評価について」とし、3 回目は新たなテーマを募った結果「臨床判断シートの指導方法について」に決定した。

表 1：「学ぼう会」の実際の経過

回	日	内容	次回までにすること
第 1 回	1/6 (金)	各領域で現在行っている実習評価の現状の理解	参考資料をもとに、自校に必要な項目を-googleフォームで作成したアンケートに回答する。その結果を集計する。
第 2 回	3/14 (火)	アンケート結果をもとに、項目の選定、項目の修正などの話し合いと作成	次回のテーマの募集と決定
第 3 回	5/2 (火)	実習指導における実際の意見を出し合い、指導の困難さの共通認識を行う。	実践看護学 I・IIで行っている臨床判断の授業内容の理解 (次回のテーマ)

### 3. 「学ぼう会」のルール・進行方法

- 1) テーマをつくる。希望が多く優先順位の高い内容を決定する。
- 2) テーマについての情報収集は各個人で行う。(参考資料集め)
- 3) 必要な資料は-googleドライブ内でアップロードを行い、パソコン画面で共有しながら進行していく。
- 4) 会に費やす時間は 1 時間程度とする。
- 5) 書記は議事録 (googleドライブで共有) に記入し、意見をタイムリーに記録しながらすすめていく。
- 6) 次回の日程を決め終了する。目安は 2 か月に 1 回程度の開催 (5 回/年)

### 4. 「学ぼう会」に対する教員の感想

テーマが次々に決定し、先生方の学びたい思いが伝わり、「頑張らないと」と刺激を受ける。「同僚性が教育の質を高める」といわれていることを実感させてくれる。先生達の意見を聞く事で、視野や知識が広がっていく様に思う。なんでも発言し討議できる関係性が有難く、貴重な時間である。まだ教員になり間がないが、このような会があるので、悩まず仕事ができる。終了後、心がもやもやすることもありますが、それは自分自身を振り返り自覚し教育観が明確になっていくのだと感じる。